

宮城県感染症発生動向調査情報

平成28年9月15日発行

— 2016.9.5～2016.9.11—第36週—

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							仙 台 市 患者数	宮 城 県 (含 む 仙 台 市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第33週	第34週	第35週	第36週
水痘	2 0.40	2 0.20	9 1.80		2 0.67		1 0.50	1 0.04	17 0.29	1,065				
流行性耳下腺炎		4 0.40	2 0.40		1 0.33		1 0.50	4 0.15	12 0.20	807				
百日咳					1 0.33				1 0.02	20				
感染性胃腸炎	29 5.80	26 2.60	4 0.80	12 6.00	8 2.67	3 0.60		79 2.93	161 2.73	11,906	◎	◎	◎	◎
手足口病	26 5.20	35 3.50	3 0.60	1 0.50	3 1.00	11 2.20	16 8.00	85 3.15	180 3.05	1,130	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑		1 0.10			3 1.00				4 0.07	309				
突発性発しん	3 0.60	5 0.50	4 0.80	1 0.50	2 0.67	3 0.60	1 0.50	16 0.59	35 0.59	1,174	○	○	○	○
ヘルパンギーナ	25 5.00	29 2.90	43 8.60	25 12.50	21 7.00	21 4.20	16 8.00	160 5.93	340 5.76	2,725	◎	◎	◎	◎
インフルエンザ									0 0.00	28,058				
咽頭結膜熱			1 0.20			1 0.20		1 0.04	3 0.05	664				
流行性角結膜炎		1 0.33						1 0.17	2 0.17	88				
急性出血性結膜炎									0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	23 4.60	11 1.10	3 0.60	1 0.50	4 1.33	23 4.60		35 1.30	100 1.69	7,402	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	8				
無菌性髄膜炎									0 0.00	4				
マイコプラズマ肺炎	4 4.00		1 1.00					4 0.80	9 0.75	269				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	10 2.00	17 1.70				1 0.20		68 2.52	96 1.63	561		○	○	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	14				
拡 張 疾 病														
マイコプラズマ肺炎(小児科)	14	2	3		2	2	1	30						
川崎病								2						
不明発疹症								6						

◎：流行の変化について、今後の情報に十分注意
○：発生または流行について、今後の情報に留意
△：発生が少なくなっている傾向

2. 全数報告疾病

- 1類感染症：報告なし
- 2類感染症：結核
 - 石巻管内 男性1名
 - 塩釜管内 男性1名
 - 仙台管内 男性1名、女性3名、女児1名※
- 3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症(O不明)
 - 栗原管内 女性1名
- 4類感染症：E型肝炎
 - 仙台管内 男性1名
- デング熱
 - 仙台管内 男性1名
- マラリア
 - 仙台管内 女性1名
- 5類感染症：アメーバ赤痢
 - 仙台管内 男性1名、女性1名
- 梅毒
 - 仙台管内 女性1名(25週)、男性1名(35週)、男性1名(※女児は6歳未満)

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

- ヘルパンギーナ患者より
 - 仙南管内 第34週採取分 コクサッキーウイルスA2型、A4型 各1件
 - コクサッキーウイルスA6型 2件
 - ライノウイルス 1件
 - 登米管内 第35週採取分 コクサッキーウイルスA4型 1件
 - コクサッキーウイルスA10型 3件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定		
	第33週採取分 (8.15～8.21)	中 間 報 告 第34週採取分 (8.22～8.28)	第35週採取分 (8.29～9.4)
RSウイルス	2件	3件	1件
アデノウイルス	0件	1件	0件
エンテロウイルス	1件	1件	2件
ライノウイルス	2件	0件	0件
サイトメガロウイルス	2件	1件	0件
パラインフルエンザウイルス3型	2件	0件	1件
パラインフルエンザウイルス4型	0件	0件	1件

※第32週よりRSウイルスが継続的に分離されています

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[ヘルパンギーナ]
塩釜・大崎・栗原・登米・石巻・気仙沼・仙台管内で警報継続中

[手足口病]
仙南・気仙沼管内で警報継続中

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]
石巻管内で警報継続中

4. 今週のコメント

【麻しん(はしか)】

麻しんの初期症状は38℃前後の熱、咳、鼻水などで、引き続き口腔粘膜に特徴的な白い斑点の出現、39℃以上の高熱と全身の発疹が生じます。通常はその後3～4日程度で徐々に熱が下がり回復しますが、肺炎、中耳炎、脳炎といった合併症を引き起こすことも多く、死亡することもあります。先月以降、首都圏や関西などで小規模な集団感染が続いています。麻しんは感染力が非常に強いため、体育館やコンサート会場のような広い場所でも、免疫がない人に容易に感染して流行につながる恐れがあるので注意が必要です。麻しんはワクチン接種により予防することが可能ですので、罹患歴やワクチン接種歴が明らかでない場合は接種を検討してください。

宮城県定点週報告対象疾病の推移

